

「県民の日」 記念式典

県では、毎年11月14日の埼玉県民の日に、さまざまな分野で県民の模範となる功績を挙げられた人たちや、県民の日記念絵画コンクールと作文コンクールで入賞された小中学生のみなさんなどを表彰しています。

市内では、次のみなさんがそれぞれ受賞しました。おめでとうございます。

知事表彰 (表彰区分ごと 50 音順)

地方自治功労



元 本庄市議会議員
田村 一治氏
(見福)

社会福祉功労



保護司
小林 トヨ子氏
(西富田)

保健衛生功労



(一社)本庄市児玉郡
医師会副会長
富沢 峰雄氏
(中央)

保健衛生功労



本庄市学校医
松澤 國彦氏
(駅南)

産業功労



本庄商工会議所
会頭
狩野 輝昭氏
(北堀)

産業功労



本庄商工会議所
副会頭
阪上 清之介氏
(朝日町)

シラコバト賞

健やかな心身を育てる活動



本庄市食生活改善推進員
坂本 芳枝氏
(児玉町吉田林)

記念絵画コンクール表彰作品

はく力まんてん 海の中のレインボーショベルカー
齊藤 あやめ (旭小2年)
カイコレっ車で宇宙へゴー！
工藤 康平 (共和小3年)

イルカのせん水かんできせつの国へ
丸橋 悠生 (本庄南小3年)
毎朝見える思い出の場所 堀野 遥 (北泉小6年)
なつかしい小学校と向日葵
高岸 宝花 (児玉中2年)

記念作文コンクール表彰作品

埼玉県は魅力がたくさん
武井 柚奈 (金屋小6年)

第11回 塙保己一賞表彰式

県では、塙保己一の精神を受け継ぎ、障害がありながらも不屈の努力を続け社会的に顕著な活躍をしている人や、障害者のためにさまざまな貢献をしている人を表彰しています。12月16日、表彰式がセルディで開催され、次の方々が表彰されました。おめでとうございます。

- 大賞:** 指田 忠司氏
障害者職業総合センター特別研究員
日本盲人福祉委員会常務理事
- 奨励賞:** 澤村 祐司氏
生田流箏・三絃演奏家
- 奨励賞:** 木村 敬一氏
パラリンピック競泳選手
- 貢献賞:** NPO 法人視覚障がい者のための
手でみる博物館



写真は前列左から貢献賞のNPO 法人視覚障がい者のための手でみる博物館、大賞の指田氏、奨励賞の澤村氏、同じく奨励賞の木村氏

お詫びと訂正

広報12月号の5ページに掲載した秋の叙勲受章者の経歴に不正確な記述がありましたので、ここにお詫びし訂正します。

- 田島 敏包氏
誤 元県議
正 元埼玉県議会議員
- 佐藤 明氏
誤 元県警部補
正 元埼玉県警部補

年頭のごあいさつ



本庄市長 吉田 信解

新年明けましておめでとうございます。平成30年の輝かしい新春をご健勝にてお迎えのことと心からお慶び申し上げます。
市民の皆さまには、日頃より市政に対しまして深いご理解と温かいご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
昨年を振り返りますと、本市ではさまざまな話題がありました。まず9月に、天皇皇后両陛下が埼玉県内をご訪問され、本庄早稲田駅よりご帰京をなされました。当日は清々しい晴天のもと、旗を振る多くの市民の笑顔で沿道が埋め尽くされ、人々の記憶に残る、すばらしい奉送迎となりました。また10月には、本市にゆかりのある著名人のうち、清水章吾さん(俳優)、松川未樹さん(演歌歌手)、黛英里佳さん(女優)、内田航平さん(プロサッカー選手)、井上小百合さん(乃

木坂46)の5名の方に、「本庄市広報観光大使」に就任していただきました。今後は、市関連のイベントへの出演や刊行物への登場など、本庄市のイメージアップに向けた取り組みにご協力をいただきながら、著名人だからこそ可能な情報発信力をフルに発揮していただき、市の知名度向上や観光などの地域振興につなげてまいります。
その他にも、1月には、生涯学習の知の拠点となる図書館本館が、4月には、120年の歴史を今につなぎ、市民交流施設として生まれ変わった旧日本庄商業銀行煉瓦倉庫がリニューアルオープンしました。6月には、市民の健康づくりをさらに推進する拠点として、保健センター、休日急患診療所、健診センターの3つの機能を併設した新保健センターがオープンするなど、多くの話題がありました。

国内外に目を向ければ、日本出身横綱としては、実に19年ぶりとなる第72代横綱・稀勢の里が誕生、上野動物園では、ジャイアントパンダ「シンシン」の赤ちゃん「シャンシャン」が生まれ、皇室では秋篠宮家の長女、眞子さまの婚約が内定するなど、国民が喜びに沸くニュースがありました。一方で、九州北部豪雨による災害や北朝鮮による弾道ミサイルの日本上空通過など、国民生活を脅かす事象もあり、さらに、トランプ米大統領の就任や各国で発生するテロの問題などを及ぼす出来事もありました。

さて本年、本市では平成30年度を初年度とし、向こう10年間にわたる市政運営の最も基本となる計画「総合振興計画」が新たにスタートします。この計画は、公募された市民や各分野に精通された方々より構成された審議会での活発な議論を経て、先月に開かれた議会においてご承認を頂いたところでございます。新計画では、「あなたと活かすみんなが育む歴史と教育のまち本庄」を市政の柱として掲げました。市といたしましては、本計画に基づき、少子高齢化への対応や次代を担う人材の育成、魅力発信の強化や環境、防災等の諸課題に対し、市民の皆さまのご協力をいただきつつ、さまざまなチャレンジを重ねてまいります。輝かしい未来を次世代につなぐべく、市政のさらなる発展に全力を傾注してまいりますので、どうぞ皆さまをいただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。皆さまのご健康とご多幸を祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。